



村の中心部にある「テラ」と呼ばれる集会所や公民館で盆踊りがひと通り行われた後、太鼓の音とともに「遠くの者は耳で聞け、近くの

現れます。悪石島のお盆は、旧暦の7月7日から16日までの10日間あります。一見、異星人を思わせるようなユニークな仮面神「ボゼ」は、悪石島に伝わる来訪神で、お盆の最終日に

差する場所にあたり、双方の文化を今に伝える独特な風習が残っています。悪石島と奄美大島の間に連なる島々・十島村(トカラ列島)。その

二つの文化が交わり  
独特の風習を伝える



国指定重要無形民俗文化財に指定されるボゼ祭りは、全国からファンが訪れるほど人気が高く、例年ツアー客で賑わう。

もつボゼにより、祭りのあとの島は穏やかな日常へと戻っていきます。人々の心を死霊漂う世界から太陽の輝く日常へ転換させる役割を

者には目にも見ろ」という口上に導かれながら、ボゼが公民館の広場をやつてきます。体中にビロウの葉をまとったボゼが「ボゼマラ」という赤い土のついた棒で人々を追いまわします。棒の先についた土が体につくと無病息災のご利益があるとされています。

【十島村 悪石島】

# ボゼ祭り

国指定重要無形民俗文化財

無病息災を願う  
十島村の伝統行事  
「ボゼ祭り」を  
ご紹介します。

## 祭りの舞台

### 悪石島公民館 および周辺

開催日：旧暦7月16日 平成30年は8月26日(日)

住所：悪石島公民館および周辺

交通：鹿児島本港南埠頭から、フェリーとしま2～悪石島・やすら浜港から車で約10分

駐車場：なし

TEL：099-222-2101(十島村役場土木交通課)



テラ(集会所)